



豊中市におけるリユースびん入り 大和茶「と、わ(ToWA)」の活用状況について



2024年2月22日

びんリユース地域交流会in大阪

豊中アジェンダ21(ローカルアジェンダ21)



- 地球環境を守る市民・事業者・行政の行動計画
(1992年の地球サミットで採択された「アジェンダ21」のローカル版)
- 協働とパートナーシップに基づく
- 12のテーマ、66項目の行動提案(取り組み)
- 1999年に策定、2023年に第3次改定版を策定
- 豊中市環境基本計画(市の計画)と車の両輪
(望ましい環境都市像や環境目標を共有)





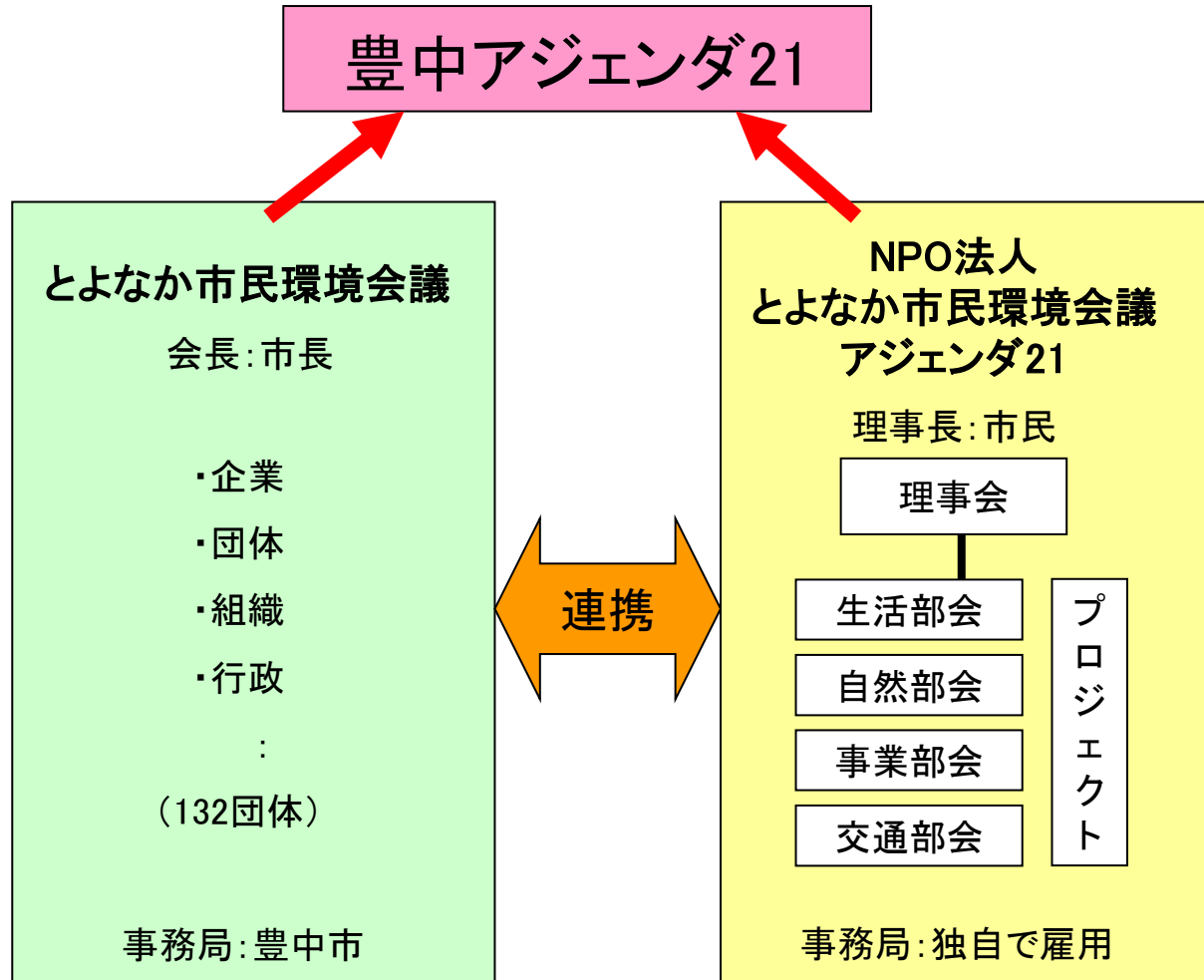
環境パートナーシップ組織

- とよなか市民環境会議
 - 豊中市が呼びかけて1996年に設立
 - 豊中市長が会長、豊中市が事務局
 - 豊中アジェンダ21を作った主体
 - 豊中市内の約130団体のネットワーク
- NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21
 - 2002年に設立、2003年にNPO法人化
 - とよなか市民環境会議の市民グループが自立化
 - 豊中市と協働し、「豊中アジェンダ21」を推進する団体
 - 全体活動＋4つの部会・4つのプロジェクトで活動
 - 市民のボランティアが部会ごとに参加

環境パートナーシップ組織として、先進的な事例とされる



「とよなか市民環境会議」と 「NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21」





当団体の概要

- 会員数：個人135人・団体29団体（2022年度）
- 役員数：理事14人・監事3人
- 職員数：事務局職員6人（常勤4人・非常勤2人）
- 経常収益（収入）：約3,300万円（2023年度予算）
- 繰越金：約570万円（2022年度末）
- 年会費：個人1口1,000円・団体1口5,000円
- 部会ごとに部会長（・副部会長）がいる
- 基本的に部会は参加している市民が主体となって運営・活動（一部の部会は事務局が協力）
- 部会の定例会などで内容や日程を決定
- 個人・正会員：活動一部負担金 1回300円



部会・プロジェクトの活動

- **生活部会** …ごみに関する取り組み
- **自然部会** …自然・生き物に関する取り組み
- **事業部会** …企業、事業者に関する取り組み
- **交通部会** …環境に大きく影響する交通問題
- **竹炭プロジェクト** …雑木林の手入れ→竹の活用
- **企画屋本舗** …環境問題の入口として楽しい企画
- **花と緑のネットワーク** …生ごみの堆肥化と循環
- **地球温暖化対策プロジェクト** …省エネ推進事業
- **全体事業** …環境展、指定管理、他団体連携など
(部会プロジェクト全体で対応、事務局で実施)

環境交流センターの運営



阪急電車の
高架下
にある施設

- 施設名称
 - 豊中市立環境交流センター
(豊中市が設置、当団体が指定管理者)
- 開館時間・休館日
 - 開館時間 9:00～17:00
 - 休館日: 月曜日(月曜が祝日の場合は翌日)・年末年始
- 指定期間
 - 2013-2017(1期)、2018-2022(2期)、2023-2027年度(3期)



施設外観

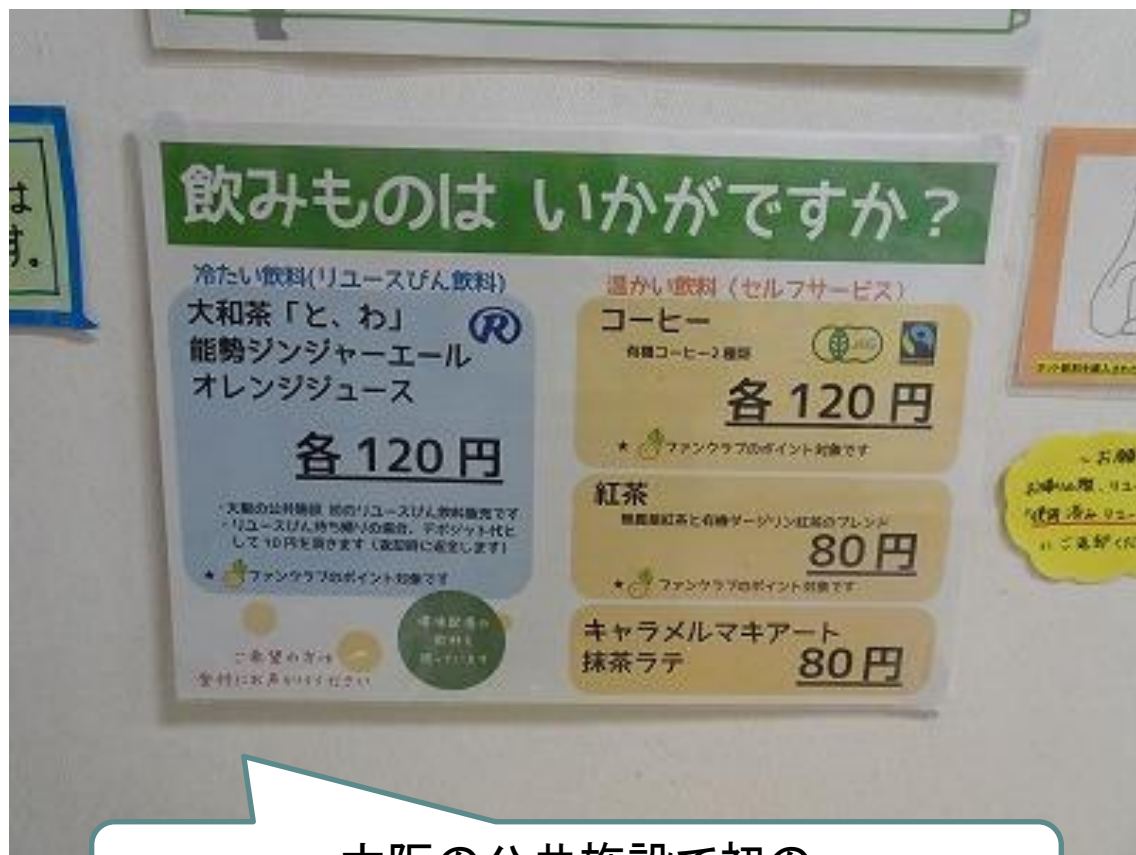


会議室1



展示スペース

リユースビンの飲料を販売



大阪の公共施設で初の
リユースビン飲料の販売であることをPR

施設の受付でお金を払い、ビンを受け取る
会議室だけでなく、フリースペースやキッズコーナーでの利用も多い

リユースビンの飲料を販売



リユースカップを使った
温かい飲料も販売(セルフ)



バックヤードには
ビンのケース(常温)



冷蔵庫の野菜室は
リユースビン専用



販売のきっかけ

- 環境交流センターの運営開始前(2012年度)市から、自動販売機の設置の有無を確認
- 当団体の職員が、リユースビンの飲料を希望
- World Seedに「と、わ(ToWA)」の購入を相談
- 豊中市内でも配達してくれる酒店を確認
他のリユースビン飲料の種類も確認
- と、わ(ToWA)、能勢ジンジャエール、バヤリースオレンジの3種類を購入することを決める



販売までの流れ

- 当団体から酒店にケース単位で注文(購入)
- 1本120円で販売(館内はリユースカップ貸出し有)
持ち帰りはデポジット代として1本につき+10円
ビンを持参すると、デポジット代を返却
- 仕入れ額との差額が当団体の収益
 - 消費税分(簡易課税・1本約2円)を含む
 - 1本あたりの仕入れ額(税込・2024年2月現在)
 - と、わ(ToWA) 97.2円
 - 能勢ジンジャエール 70.2円
 - バヤリースオレンジ 83.2円

施設のポイントカードの押印 & 景品に



エコな行動の1つには、飲料の購入もある

お得なポイントカード制度を利用できる! (※)

エコな行動でポイントを貯めると景品と交換できる!



大人



ジュニア

ポイントを14個貯めると交換できる景品にリユースビンの飲料も含まれている



利用者の声

- と、わ(ToWA)
 - 飲みやすい。
- 能勢ジンジャエール
 - こんなところで飲めるとは思わなかった。
 - お店で飲むよりも安い。
- バヤリースオレンジ
 - (年配の方が)昔よく飲んでいた。懐かしい。
 - (バザーに出店した小学生)売り上げがあったら、ジュースを買おうと思っていたので、買えてうれしい。
- その他
 - 冷たいコーヒーも売ってほしい。

豊中市の会議での利用



市の審議会や意見交換会など、市が出席者にお茶を出す会議で
ペットボトルなどの代替として利用されている



豊中市の会議での利用

- 環境交流センターの担当職員が、環境部の会議で「と、わ(ToWA)」を試験的に利用(2014年度)
- 環境部が庁内の会議で「と、わ(ToWA)」の利用の呼びかけと、センターでの購入を紹介(2015年度)

市で酒店からまとめて購入を勧めたが、
そこまでには至らなかった

- 市の利用手順
 - 環境交流センターに電話で利用本数を予約
 - 市職員がリユースビンの受け取り(配達はしない)
 - 市の会議等で使用
 - 空になったビンと未使用分のビンを返却
 - 後日に請求書等を発行(使用分のみを請求)
 - 請求書により、後日に振込で支払い

リユースビンの販売実績



会員も応援で買ってくれる

● 環境交流センター販売分

年度	2018	2019	2020	2021	2022
3種類の合計本数	202本	223本	202本	129本	122本
と、わ(ToWA)の本数	91本	76本	75本	75本	46本

● 豊中市購入分(と、わ(ToWA))

年度	2014	2015	2016	2017	2018
件数	3件	10件	19件	22件	13件
本数	28本	86本	174本	195本	115本
年度	2019	2020	2021	2022	
件数	21件	12件	18件	16件	
本数	175本	80本	82本	94本	

市内の一部の部署(環境部以外も含む)が利用している



地道な積み重ねで成り立つ市の利用

- 受付での販売（施設内での利用）よりも、窓口の職員の手間が多い
- 市職員もビンの受け渡しに往復が必要
- 見積書・請求書の発行、軽減税率による消費税計算などの処理も増える
- 市の入札資格の手続きの際は、飲料の販売も選んでおく
- と、わ（ToWA）の仕入れ値が高いため、手間のわりに利益が少ない

環境の視点がないと、続かないのではないか



最後に(課題や今後に向けて)

- 新型コロナの影響で、施設での購入者も減少。市の会議もオンラインへの切り替えなどで利用件数・本数が減少。
- 冬はリユースビンの購入が激減し、時には賞味期限を過ぎてロスが出ることも。(夏も含めて、ホットの飲み物の方がニーズが多い。)
- 施設外の道向かいに自動販売機が設置された。



- リユースビンの取り組みはこれからも継続していく。
- 特徴的な取り組みとして、もっとPRしていきたい。



ご清聴
ありがとうございました

